



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月11日

上場会社名 株式会社 タクミナ
 コード番号 6322 URL <https://www.tacmina.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭祐

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 植田 和寛

TEL 06-6208-3971

定時株主総会開催予定日 2026年6月19日

配当支払開始予定日

2026年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	11,155	0.3	1,630	1.7	1,702	3.5	1,231	1.1
2025年3月期	11,119	0.9	1,603	1.3	1,645	2.1	1,217	1.8

(注) 包括利益 2026年3月期 1,403百万円 (14.3%) 2025年3月期 1,228百万円 (13.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	178.47		11.4	11.6	14.6
2025年3月期	170.23		12.0	11.1	14.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 3百万円 2025年3月期 4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	14,534	11,379	78.3	1,648.16
2025年3月期	14,730	10,298	69.9	1,494.63

(参考) 自己資本 2026年3月期 11,379百万円 2025年3月期 10,298百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,110	899	380	2,957
2025年3月期	998	797	985	3,115

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		25.00		25.00	50.00	353	29.4	3.5
2026年3月期		25.00		29.00	54.00	373	30.3	3.4
2027年3月期(予想)		27.00		27.00	54.00		30.2	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	0.4	1,635	0.3	1,710	0.4	1,235	0.3	178.86

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期	7,728,540 株	2025年3月期	7,728,540 株
2026年3月期	823,882 株	2025年3月期	838,474 株
2026年3月期	6,899,541 株	2025年3月期	7,151,977 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12
4. その他	13
品目別売上・受注高	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果などにより緩やかな回復基調となりました。一方で、イラン情勢をはじめとする中東地域の緊迫化に伴う資源価格の高騰や、米国の通商政策の影響などが景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、国内市場において、足元の設備投資が底堅く推移し、特にケミカル業界を中心に業績が好調に推移しました。一方、海外市場においては、EV市場の成長鈍化の見通しから、二次電池業界の設備投資計画に調整が入ったこともあり、厳しい結果となりました。

以上の結果、売上高は111億55百万円（前期比0.3%増）となり、4期連続で過去最高を更新しました。利益面につきましては、売上構成の変化に伴い限界利益率が低下し、売上総利益は51億59百万円（同0.6%減）と減少しました。一方で、販売費及び一般管理費は、継続的な賃上げの実施や販売促進及び研究開発活動に向けた積極投資により増加した面はあるものの、海外の販売代理店向け手数料の支払いが減少要因となり、営業利益は16億30百万円（同1.7%増）、経常利益は17億2百万円（同3.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億31百万円（同1.1%増）となり、これらの利益については4期連続で過去最高を更新しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

<高性能ソリューションポンプ>

国内市場では、当社主力製品である「スムーズフローポンプ」の主要市場となるケミカル業界において、素材関連を中心に設備投資計画が順調に進捗し、前期に引き続き好調に推移しました。「スムーズフローポンプ」の販路は、研究・開発分野における新用途に向けても拡大しており、環境負荷低減や自動化・効率化などに関連したシステム化のニーズに対しても、スムーズフローテクノロジーを駆使したソリューションの導入が進んでおります。また、2026年3月には、東京ビッグサイトで開催された「スマートエネルギーWEEK2026」に2年連続で出展し、二次電池並びに電池材料等の製造工程のほか、水素・燃料電池市場に向けて「スムーズフローポンプ」を中心とした流体ソリューションやスムーズフローテクノロジーを紹介し、TCO（Total Cost of Ownership）削減への貢献や納入実績を訴求するとともに更なる認知向上を図りました。

海外市場では、韓国企業における二次電池関連に向けた「スムーズフローポンプ」の納入は一部継続しているものの、EV需要の減速に伴い投資計画に足踏みが見られ、低調に推移しました。

以上の結果、高性能ソリューションポンプの売上高は、40億20百万円（前期比7.3%減）となりました。

<汎用型薬液注入ポンプ>

滅菌・殺菌業界向けの販売が底堅く推移したことに加えて、国内の水処理プラント向け案件を多数受注したことにより、好調を維持しました。

以上の結果、汎用型薬液注入ポンプの売上高は、29億85百万円（前期比2.8%増）となりました。

<ケミカル移送ポンプ>

「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」の大型案件が、製鉄プラント向けに納入されたことに伴い売上が大きく増加し、業績に貢献しました。

以上の結果、ケミカル移送ポンプの売上高は、8億69百万円（前期比17.1%増）となりました。

<計測機器・装置>

プラント向け大型案件を獲得したことによりシステム案件が増加し、売上が伸びました。

以上の結果、計測機器・装置の売上高は、15億14百万円（前期比2.5%増）となりました。

<流体機器>

工業製品の生産設備にかかる大型の増設案件を納入したことにより、売上が大きく増加しました。

以上の結果、流体機器の売上高は、5億38百万円（前期比28.6%増）となりました。

<ケミカルタンク>

前期に大型タンクなどのスポット案件を複数受注していたこともあり、売上が僅かに落ちました。

以上の結果、ケミカルタンクの売上高は、7億54百万円（前期比6.9%減）となりました。

<その他>

その他には、立会調整費やメンテナンス等の売上高及びその他（レストラン、ホテル、フィットネス）の売上高が含まれております。

その他の売上高は、4億72百万円（前期比10.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億96百万円減少し、145億34百万円となりました。

流動資産は2億33百万円減少し、93億61百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の増加3億30百万円、売上債権の減少5億29百万円、有価証券の増加1億58百万円、棚卸資産の減少2億41百万円、貸倒引当金の減少65百万円であります。

固定資産は37百万円増加し、51億72百万円となりました。主な増減内訳は、無形固定資産の増加73百万円、投資その他の資産の減少36百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて12億77百万円減少し、31億54百万円となりました。

流動負債は16億円減少し、20億71百万円となりました。主な減少内訳は、仕入債務の減少9億31百万円、短期借入金の減少30百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少3億50百万円、未払法人税等の減少50百万円、賞与引当金の減少43百万円であります。

固定負債は3億22百万円増加し、10億82百万円となりました。主な増減内訳は、長期借入金の増加3億50百万円、退職給付に係る負債の減少25百万円であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて10億81百万円増加し、113億79百万円となりました。主な増加内訳は、親会社株主に帰属する当期純利益12億31百万円から配当金3億45百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の増加8億86百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億34百万円、退職給付に係る調整累計額の増加25百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.9%から78.3%へと8.4ポイント上昇いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて1億57百万円減少し、29億57百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて1億11百万円増加し、11億10百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益16億82百万円、減価償却費2億99百万円、減損損失20百万円、貸倒引当金の増加28百万円、売上債権の減少4億17百万円、棚卸資産の減少2億41百万円による資金の増加及び賞与引当金の減少43百万円、仕入債務の減少9億31百万円、法人税等の支払4億69百万円による資金の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて1億1百万円支出が増加し8億99百万円の支出となりました。これは主に、定期預金の払戻し6億29百万円、投資有価証券の売却71百万円による資金の増加及び定期預金の預け入れ11億17百万円、有形固定資産の取得2億29百万円、無形固定資産の取得1億26百万円、投資有価証券の取得96百万円による資金の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて6億5百万円支出が減少し、3億80百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の返済30百万円、配当金の支払3億44百万円によるものであります。

また、当社グループのキャッシュ・フロー指標は次のとおりです。

	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率	69.9%	78.3%
時価ベースの自己資本比率	78.3%	74.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.39年	0.34年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	432.51	193.40

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、堅調な内需を背景に国内景気の持ち直しが期待される一方で、緊迫化するイラン情勢をはじめとした地政学リスクやエネルギー価格の再高騰、米国の通商政策の動向が世界経済に与える影響など、依然として先行き不透明な状況が続くものと判断しております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、お客様とともに難移送液の課題を解決する場として、「流体ソリューションセンター〈朝来LAB〉」に加えて、2025年3月に「流体ソリューションセンター〈横浜LAB〉」を新設し、実験施設と一体となった営業体制を強力に推進する仕組みを整えております。

また、次期以降もエネルギー資源や原材料価格の高騰は継続するものと想定しておりますが、顧客創造及び事業拡大に向けた継続投資を行い、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

次期における業績予想は以下のとおり見込んでおります。

売上高	11,200百万円（前期比 0.4%増）
営業利益	1,635百万円（前期比 0.3%増）
経常利益	1,710百万円（前期比 0.4%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	1,235百万円（前期比 0.3%増）

なお、中東情勢の緊迫化など地政学リスクが受注及び生産に与える影響につきましては、現時点において合理的に算定することが困難であることから、本業績予想には反映しておりません。今後、業績に重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主各位への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、継続的な配当の実施を基本方針としております。

配当性向は30%～50%を目安とし、毎年の業績変動に柔軟に対処するため直近5年間の配当性向を参考に判断し、増配の継続に努めます。また、利益の向上を通じて企業価値向上を図るべく、内部留保資金は、将来の成長分野への重点投資に有効活用いたします。

当期末の一株当たり配当金につきましては、業績が好調に推移し、4期連続で過去最高の売上高及び各利益を更新したことから、当初予想より4円増配の29円を予定しております。その結果、当期の年間配当金は中間配当金25円を含め、計54円を予定しております。

また、次期の一株当たり配当金につきましても、当期増配後の水準を維持し、中間配当金27円、期末配当金27円の計54円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は、主として国内の株主、債権者、取引先であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、他社のIFRS適用についての動向を踏まえたうえで、対応の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,213,766	3,543,804
受取手形	211,510	32,072
売掛金	2,522,791	2,308,709
電子記録債権	1,727,215	1,591,079
有価証券	—	158,930
商品及び製品	341,354	152,466
仕掛品	8,059	1,927
原材料及び貯蔵品	1,581,644	1,535,475
その他	69,242	52,403
貸倒引当金	△80,523	△15,346
流動資産合計	9,595,059	9,361,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,437,616	1,480,793
機械装置及び運搬具（純額）	157,029	171,291
土地	655,886	661,703
その他（純額）	245,881	182,327
有形固定資産合計	2,496,414	2,496,116
無形固定資産		
無形固定資産	147,911	221,748
投資その他の資産		
投資有価証券	1,888,491	1,960,764
繰延税金資産	270,454	159,064
退職給付に係る資産	62,581	49,915
その他	271,305	380,818
貸倒引当金	△1,928	△95,719
投資その他の資産合計	2,490,905	2,454,844
固定資産合計	5,135,231	5,172,709
資産合計	14,730,291	14,534,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	851,398	613,833
電子記録債務	905,310	211,392
短期借入金	38,000	8,000
1年内返済予定の長期借入金	350,000	—
未払法人税等	268,351	218,299
賞与引当金	374,400	331,000
その他	884,428	689,240
流動負債合計	3,671,889	2,071,765
固定負債		
長期借入金	—	350,000
繰延税金負債	9,458	3,314
再評価に係る繰延税金負債	27,521	27,521
退職給付に係る負債	597,607	572,332
その他	125,736	129,335
固定負債合計	760,324	1,082,502
負債合計	4,432,213	3,154,268
純資産の部		
株主資本		
資本金	892,998	892,998
資本剰余金	790,226	797,562
利益剰余金	8,915,315	9,801,614
自己株式	△897,303	△881,642
株主資本合計	9,701,237	10,610,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	442,220	576,774
土地再評価差額金	29,652	29,652
為替換算調整勘定	75,863	88,779
退職給付に係る調整累計額	49,104	74,226
その他の包括利益累計額合計	596,840	769,432
純資産合計	10,298,078	11,379,965
負債純資産合計	14,730,291	14,534,234

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	11,119,396	11,155,508
売上原価	5,928,600	5,996,065
売上総利益	5,190,796	5,159,443
販売費及び一般管理費	3,587,473	3,528,604
営業利益	1,603,323	1,630,839
営業外収益		
受取利息	35,092	42,243
受取配当金	22,153	25,598
持分法による投資利益	4,112	3,694
投資有価証券運用益	12,232	6,184
その他	6,292	9,552
営業外収益合計	79,883	87,274
営業外費用		
支払利息	2,169	4,006
為替差損	1,676	2,452
寄付金	—	5,000
支払手数料	29,985	—
その他	3,525	3,678
営業外費用合計	37,356	15,137
経常利益	1,645,849	1,702,976
特別利益		
投資有価証券償還益	10,158	—
特別利益合計	10,158	—
特別損失		
減損損失	9,051	20,455
特別損失合計	9,051	20,455
税金等調整前当期純利益	1,646,956	1,682,521
法人税、住民税及び事業税	453,350	420,346
法人税等調整額	△23,846	30,783
法人税等合計	429,503	451,129
当期純利益	1,217,452	1,231,391
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,217,452	1,231,391

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,217,452	1,231,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,498	134,553
土地再評価差額金	△786	—
為替換算調整勘定	△9,930	12,915
退職給付に係る調整額	32,587	25,122
その他の包括利益合計	11,372	172,591
包括利益	1,228,825	1,403,982
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,228,825	1,403,982
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	892,998	773,736	8,060,415	△289,433	9,437,717
当期変動額					
剰余金の配当			△362,552		△362,552
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,217,452		1,217,452
自己株式の取得				△614,373	△614,373
自己株式の処分		16,489		6,503	22,992
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	16,489	854,900	△607,870	263,519
当期末残高	892,998	790,226	8,915,315	△897,303	9,701,237

	その他の 包括利益累計額					純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益累 計額合計	
当期首残高	452,718	30,438	85,794	16,516	585,468	10,023,186
当期変動額						
剰余金の配当						△362,552
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,217,452
自己株式の取得						△614,373
自己株式の処分						22,992
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△10,498	△786	△9,930	32,587	11,372	11,372
当期変動額合計	△10,498	△786	△9,930	32,587	11,372	274,892
当期末残高	442,220	29,652	75,863	49,104	596,840	10,298,078

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	892,998	790,226	8,915,315	△897,303	9,701,237
当期変動額					
剰余金の配当			△345,092		△345,092
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,231,391		1,231,391
自己株式の処分		7,336		15,660	22,996
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	7,336	886,299	15,660	909,296
当期末残高	892,998	797,562	9,801,614	△881,642	10,610,533

	その他の 包括利益累計額					純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益累 計額合計	
当期首残高	442,220	29,652	75,863	49,104	596,840	10,298,078
当期変動額						
剰余金の配当						△345,092
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,231,391
自己株式の処分						22,996
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	134,553		12,915	25,122	172,591	172,591
当期変動額合計	134,553	—	12,915	25,122	172,591	1,081,887
当期末残高	576,774	29,652	88,779	74,226	769,432	11,379,965

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,646,956	1,682,521
減価償却費	281,022	299,459
減損損失	9,051	20,455
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	77,842	28,613
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36,400	△43,400
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,124	19,141
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△37	4,923
受取利息及び受取配当金	△57,245	△67,842
支払利息	2,169	4,006
持分法による投資損益 (△は益)	△4,112	△3,694
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,827	417,156
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△197,078	241,024
仕入債務の増減額 (△は減少)	△381,166	△931,633
その他	△11,310	△144,836
小計	1,396,538	1,525,894
利息及び配当金の受取額	53,734	59,404
利息の支払額	△2,309	△5,741
法人税等の支払額	△449,005	△469,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	998,958	1,110,363
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△117,300	△1,117,300
定期預金の払戻による収入	105,300	629,300
有形固定資産の取得による支出	△395,297	△229,533
無形固定資産の取得による支出	△78,524	△126,300
投資有価証券の取得による支出	△513,148	△96,743
投資有価証券の償還による収入	177,430	—
投資有価証券の売却による収入	—	71,069
投資事業組合からの分配による収入	17,800	16,100
その他	6,357	△45,621
投資活動によるキャッシュ・フロー	△797,381	△899,028
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	70,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入れによる収入	—	350,000
長期借入金の返済による支出	—	△350,000
自己株式の取得による支出	△614,373	—
配当金の支払額	△362,285	△344,721
その他	△9,211	△5,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	△985,870	△380,513
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,545	11,216
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△781,748	△157,961
現金及び現金同等物の期首残高	3,897,214	3,115,466
現金及び現金同等物の期末残高	3,115,466	2,957,504

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,494円63銭	1,648円16銭
1株当たり当期純利益	170円23銭	178円47銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,217,452	1,231,391
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,217,452	1,231,391
普通株式の期中平均株式数(株)	7,151,977	6,899,541

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

品目別売上・受注高

(1)売上高

(単位：百万円)

品 目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
高性能ソリューションポンプ	4,336	39.0	4,020	36.0	△316	△7.3
汎用型薬液注入ポンプ	2,903	26.1	2,985	26.8	82	2.8
ケミカル移送ポンプ	742	6.7	869	7.8	126	17.1
計測機器・装置	1,478	13.3	1,514	13.6	36	2.5
流体機器	418	3.8	538	4.8	119	28.6
ケミカルタンク	811	7.3	754	6.8	△56	△6.9
その他	428	3.8	472	4.2	43	10.1
合 計 (うち海外)	11,119 (1,722)	100.0 (15.5)	11,155 (1,379)	100.0 (12.4)	36 (△343)	0.3 (△20.0)

(注) 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

(2)受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品 目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		増 減		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	
受 注 高	高性能ソリューションポンプ	3,820	36.1	4,031	37.2	210	5.5
	汎用型薬液注入ポンプ	2,903	27.4	2,999	27.7	95	3.3
	ケミカル移送ポンプ	821	7.7	684	6.3	△136	△16.7
	計測機器・装置	1,398	13.2	1,529	14.1	131	9.4
	流体機器	422	4.0	353	3.3	△68	△16.2
	ケミカルタンク	823	7.8	753	7.0	△69	△8.5
	その他	406	3.8	473	4.4	66	16.4
	合 計 (うち海外)	10,597 (1,498)	100.0 (14.1)	10,826 (1,390)	100.0 (12.8)	229 (△107)	2.2 (△7.2)
受 注 残 高	高性能ソリューションポンプ	965	44.0	976	53.2	11	1.2
	汎用型薬液注入ポンプ	236	10.8	219	12.0	△17	△7.2
	ケミカル移送ポンプ	315	14.4	130	7.1	△184	△58.5
	計測機器・装置	208	9.5	223	12.2	15	7.2
	流体機器	233	10.6	48	2.6	△184	△79.2
	ケミカルタンク	154	7.0	153	8.4	△1	△0.8
	その他	80	3.7	81	4.5	1	1.6
	合 計 (うち海外)	2,194 (347)	100.0 (15.8)	1,834 (359)	100.0 (19.6)	△359 (11)	△16.4 (3.3)

(注) 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。